

# 通常講義のオンライン化に伴う 学生への影響

早稲田大学人間科学部 3年

松居辰則ゼミ 本多昂生

# 概要

- 背景
- 学習面における影響
  - 講義内
  - 講義外
- まとめ・議論

# 背景

- ▶ コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い大学講義のオンライン化が進む
- ▶ Zoom等のオンライン会議ツールを使う講義やオンデマンド型の講義などの講義形態が確立した
- ▶ 教場等で行う必要がある講義に関しては少数で教場講義を行っている

# 学習面における影響(講義内)

- ▶ 学習レベルに応じた受講が可能
- ▶ 場所を選ばないで、**どこでも**受講可能
- ▶ **聞き逃し**防止
  
- ▶ 教授・講師との距離
  
- ▶ 講義中の疑問解決が困難
- ▶ 講義内で行えるアクティビティーが限定
- ▶ 各個人のネットワーク**環境**等の影響を受けやすい
- ▶ 講義中の「**雰囲気**」による学びが行えない

# 学習面における影響(講義外)

- ▶ 通学時間の削減に伴い、講義後復習を即時行うことが可能
- ▶ 講義後も講義動画による復習可能
- ▶ 教場で行われる講義ない課題等が少ないため、個人学習負担量の増加(課題・レポート)
- ▶ 講義外で受講者間の相談を行いにくい(学習者間関係性の構築が困難)

# まとめ・議論

- ▶ 講義のオンライン化に伴い、学生には良くも悪くも影響を与えている
- ▶ 悪影響に着目した場合、個人差が生じやすいのではないのだろうか
- ▶ 教授・講師との距離感について
- ▶ 学習者間学習の手法について → 学習者間関係構築のきっかけ作り
- ▶ 雰囲気による学習への影響